

## 妊娠馬ホルモン検査実施要項

### 1. 測定項目

- プロジェステロン及びエストラジオールの血中濃度を測定します。

### 2. 測定方法

- 時間分解蛍光免疫測定法により分析を行います。

### 3. 検体の採取

- 検体は抗凝固処理した血液（全血）、血漿または血清となります。
  - 必要な検体量は全血で 5 mL、血漿及び血清で 1 mL です。
- 抗凝固処理にはヘパリンを使用してください。（EDTAは不可。）
- 採血後、長期間保存する際は、冷蔵保存（4℃）してください。
  - 血漿及び血清は凍結保存が可能ですが、全血は凍結しないでください。
- 検体の採取および保存の際には溶血しないように気を付けてください。
  - 溶血が激しい場合は、正確な測定結果が得られない可能性があります。

### 4. 検体の送付

- 冷蔵あるいは冷凍のクール宅急便で送付してください。
- 検体数が少ない場合は、メール便の使用も可能です。ただし下記の点についてご了解ください。
  - 普通メール便だと時間がかかるため、必ず速達メール便にしてください。
  - サンプル破損を防ぐため、必ず緩衝材（クッション材）の入った封筒を使用してください。
  - メール便は室温なので、全血では溶血する可能性があります。
- 検体には必ず個別の検体名（記号や番号など）を記載してください。
- 検査依頼書と検体情報（検体名、妊娠日数、臨床所見など）を記載したリストを同封または FAX・メールで送付してください。

### 5. 検査結果の報告

- 検体の受付後、3～5 日以内に電子メールまたはファックスで検査結果を報告します。
- 月末（20 日受付まで、21 日以降は翌月末）に、その月に受付けた検体の報告書を郵送します。

## 6. 検体の保管・再検査

- 検査実施後の検体は、一定期間(3ヶ月間程度)保管します。
- 保管中の検体で再検査および追加検査の依頼は可能です。

## 7. 検査料と支払い方法

- 1 検体あたりの検査料(消費税を含む)は以下のとおりです。

測定するホルモン	依頼検体数		
	1~49	50~99	100以上
プロジェステロン	1500	1350	1200
エストラジオール	1500	1350	1200
プロジェステロン+エストラジオール	2500	2250	2000

(単位:円)

- 月締め(20日受付まで)で送られてきた検体数に基づいて、検査料の請求を行います。
- 年間(4月から翌年の3月まで)の検体数が決められる場合には、予定の検体数に応じた検査料を適用しますので、ご相談ください。
- 月末に報告書と共に、検査料振込先の銀行及び口座番号を記した請求書を郵送しますので、4週間以内の支払いをお願いします。
- 保管中の検体による再検査料については、お問い合わせください。

## 8. 検査についてのお問い合わせ

- ご利用の際には、遺伝子分析部(担当責任者:永田俊一)にご連絡ください。

### 連絡先:

〒320-0851 栃木県宇都宮市鶴田町 1731-2

公益財団法人 競走馬理化学研究所 遺伝子分析部

電話 : (携帯)080-2670-7452, (研究所)028-647-4462

ファックス : 028-647-4473

電子メール : info@lrc.or.jp, ホームページ : <http://www.lrc.or.jp>